

日本実験動物技術者協会九州支部
第29回総会・特別講演会及び飼育管理部会

主催：日本実験動物技術者協会九州支部
協力：熊本大学生命資源研究・支援センター

日時：平成18年4月22日（土曜日）10：00～16：00
場所：熊本大学・遺伝子実験施設6階講義室
熊本市本荘 2-2-1 TEL：096-373-6550
参加費：無料（非会員も含む）

プログラム

10:00～10:10 開会の辞 福山伸隆（鹿児島大学）
支部長挨拶 渡邊洋二（長崎大学）
祝辞 浦野 徹（熊本大学生命資源研究・支援センター、動物資源開発研究部門長）

10:10～11:10 特別講演 司会 渡邊洋二（長崎大学）

『ヒト免疫系を模倣するマウスモデルとその疾患研究への応用』

熊本大学エイズ学研究センター・予防開発分野 教授 岡田誠治

11:10～12:00 総会

12:00～13:00 昼食

13:00～16:00 第1回実験動物ジョイントセミナー・イン九州

共催：日本実験動物技術者協会九州支部
九州実験動物研究会

『実験動物と動物実験に関わる規制の最新の動向』

座長：佐加良英治（九州歯科大学）、浦野 徹（熊本大学）

13:00～13:40 1. 「実験動物と動物実験に関する規制の最近の動き」

浦野 徹（熊本大学 教授）

13:40～14:20 2. 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」

石井敦子（環境省自然環境局動物愛護管理室 動物愛護管理専門官）

14:20～15:00 3. 「研究機関における動物実験に関する基本指針」

鈴木達也（文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 生命科学専門官）

15:00～15:40 4. 「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン（詳細指針）」

八神健一（筑波大学 教授）

15:40～16:00 5. 総合討論

16:00～ 閉会の辞 野口和浩（熊本大学）